

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.3.21)

セキュリティプラットフォームに追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2014年8月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome (37.0.2062.76) に対応しました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF 各オプション	【Unicode対応】 ・Unicode固有文字を含むパスやファイル名に対してSV化・自走式暗号化・カプセル化ができるようになりました。 ・操作履歴にUnicode固有文字を含む場合も内容が正確に出力されるようになりました。 ※Unicode固有文字の部分は特別な表記がされず。
機能改良	ディフェンスオプション	【プロセス起動動作機能追加】 プロセス起動を許可動作・禁止動作に対して設定できるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【自動隔離機能設定機能追加】 自動隔離機能において有効・無効の設定ができるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドス株式会社に帰属します。
*ハミングヘッドスセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドス社の登録商標です。
*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。
*その他のブランド名や製品もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。
*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。
*本書の内容の一部・または全ての無断複写・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドス社の著作権の侵害になります。
*このレポートは2014年8月現在のものです。

Humming HEADS®

〒104-0052 東京都中央区月島1-2-13
電話：03-3531-7281 FAX：03-5547-0577